

令和元年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第73回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

令和元年6月1日(土)

Bブロック

1回戦

富士北麓公園体育館

Dコート

第3試合

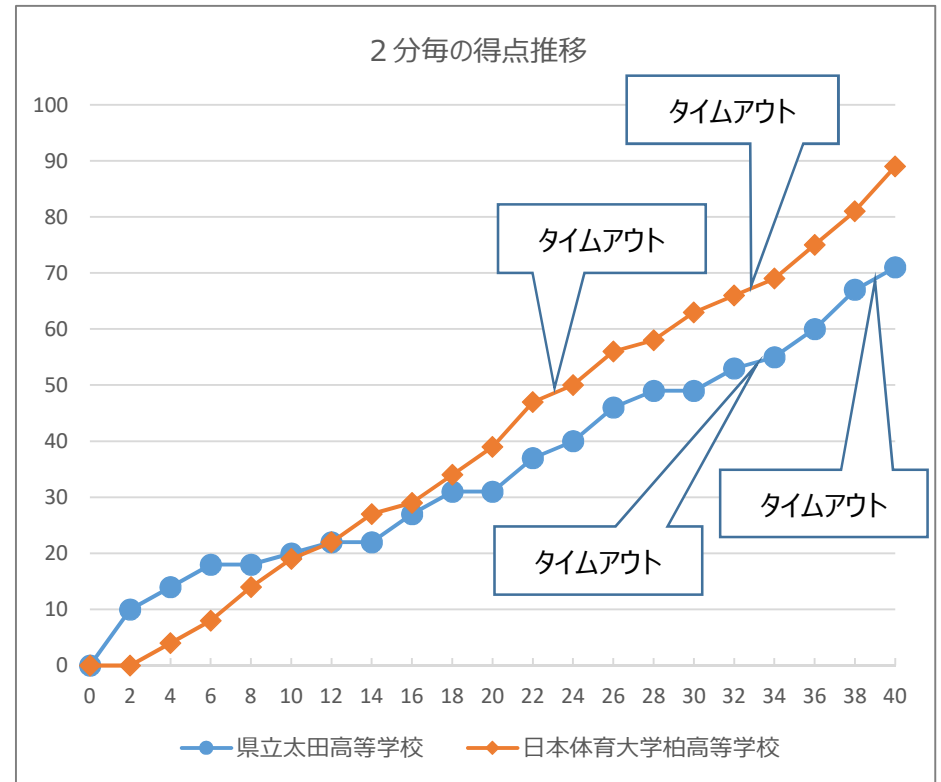
チームA		20	1st	19	89		チームB
県立太田高等学校 (群馬県)	71	11	2nd	20		日本体育大学柏高等学校 (千葉県)	
		18	3rd	24			
		22	4th	26			
			OT				

Aチーム： 県立太田高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		0	阿部 貴世良	1	0	1	0	4	1	4	5	0	0	0
2		1	川崎 一輝											
3	*	2	青木 大河	17	1	5	5	8	4	6	5	1	1	2
4	*	9	本宮 君康	8	1	1	2	3	1	1	1	0	0	0
5		10	藤生 輝	4	0	1	2	4	0	0	1	0	1	1
6		11	小川 拓海	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7		13	堤 海斗	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
8	*	15	久保田 風真	7	1	6	2	7	0	0	3	2	5	7
9		17	金 智彦	8	2	2	1	5	0	0	3	1	0	1
10		19	秋山 愛翔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11		20	亀山 遥人	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
12	*	23	シリトガ ウィリアム	16	1	3	4	10	5	7	4	3	0	3
13	*	27	土屋 大輝	10	0	0	4	8	2	3	3	0	1	1
14		34	増田 颯大											
15		91	片山 和哉											
HC/TEAM			小澤 朋克											
			合計	71	6	19	20	51	13	21	25	8	8	16

Bチーム： 日本体育大学柏高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	渡辺 優介	13	0	0	4	6	5	6	1	1	2	3
2		5	広橋 悠磨	8	1	2	1	2	3	4	1	1	5	6
3	*	6	西島 来哉	11	1	1	3	7	2	2	1	1	0	1
4	*	7	中村 小太郎	17	0	0	7	11	3	6	0	6	5	11
5	*	8	伊藤 倭麻	6	0	0	2	3	2	5	2	0	1	1
6		9	柳澤 佳吾	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
7		10	森 友矢	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
8		11	飯泉 陸斗	4	0	0	2	4	0	0	4	0	1	1
9		12	佐藤 太一	2	0	0	0	1	2	2	0	0	1	1
10		13	中新井田 稔	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
11		14	佐々木 玲音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	*	15	タオウダ ジャキエ	28	0	0	11	23	6	7	4	4	17	21
13		16	北野 秀太											
14		17	里中 陽生太											
15		18	柴田 知輝											
HC/TEAM			野澤 亨											
			合計	89	2	3	30	59	23	32	15	14	32	46



戦評

記載者：内藤 隆志 (山梨県高体連)

1 Q：両チームハーフコートマンツーマンでスタート。太田# 2、# 23のドライブで流れを掴み序盤リードを広げる。日体大柏はミスが続き苦しい展開となったが、残り3分から2-3ゾーンとすると一気に巻き返し20-19太田1点リードで1Qを終える。

2 Q：日体大柏は2-2-1ゾーンプレスから2-3ゾーン、ディフェンスからの速い展開に持ち込もうとする。対する太田はファウルがかさみ、フリースローを与えてしまう。日体大柏# 15のオフェンス、ディフェンス両面に渡る活躍、太田の選手交代を絡めた粘り強いディフェンスがあり、逆転、再逆転となった。31-39日体大柏8点リードで折り返す。

3 Q：日体大柏が更にリードを広げようとするが、残り7:49で# 15が4ファウル。日体大柏# 15の交代に続きT.O.ここで太田はディフェンスをオールコートに替え、プレッシャーをかける。# 2を中心に一気に追い上げにかかるが、日体大柏が# 15をコートに戻し、落ち着きを取り戻すと63-49と14点差として最終Qを迎えることとなる。

4 Q：日体大柏1-2-2ゾーンプレスから2-3ゾーン。対する太田もオールコートマンツーマンで追いかける。太田# 2の3Pなどで追い上げるが、なかなか点差は縮まらず、残り6:77と10点差となった残り2:42で日体大柏T.O.更に逆転を狙う太田に対し、日体大柏が冷静にゲームをコントロールし、71-89で終了となった。見所の多い好ゲームであった。

主審	第1副審	第2副審
二宮 隆二 (茨城県)	山崎 昭一 (東京都)	原 誠 (山梨県)